



「花'07」

企画展 たん あ み に わ こ 丹阿弥丹波子 -黒の彩り-

併催 館蔵品展「中国絵画 一画賛にみる作家の想い」

平成24年11月3日(日) ▶ 12月2日(日)

開催時間／午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日／月曜日

会場／丹波市立植野記念美術館

観覧料／一般300円、大学・高校生200円、中・小学生100円
(コロンカード利用可・20名以上団体割引)

■主催：丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館
■後援：丹波新聞社

丹波市立 植野記念美術館

〒669-3603 丹波市氷上町西中615-4 TEL.0795-82-5945 <http://edu.city.tamba.hyogo.jp/ueno/>

▶JR福知山線柏原駅(又は石生駅)下車後、神姫バスで「美術館前」下車すぐ。

▶舞鶴若狹自動車道・春日JCTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC経由、氷上の信号を左折。



「花 2010」



「セロリ」



「風景(学校へ)」

たん あ み に わ こ

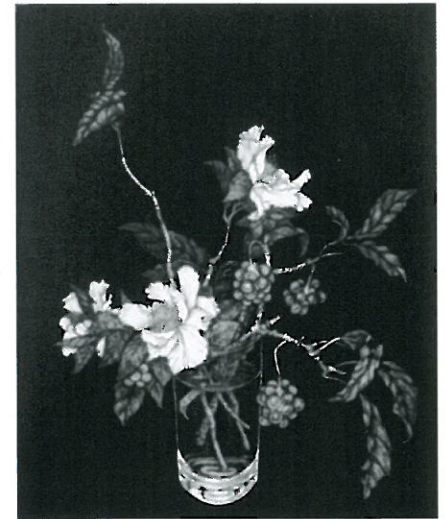
企画展 丹阿弥丹波子 - 黒の彩り -

このたびは、丹波の地とも縁の深い銅版画作家丹阿弥丹波子画伯からの作品寄贈を記念して企画展を開催します。過去に寄贈があった作品と、さらに5点の新作を併せて展示します。また、作品展示とともに、銅版画技法(メゾチント)についての紹介も兼ねた使用工具等の展示も併せて行います。

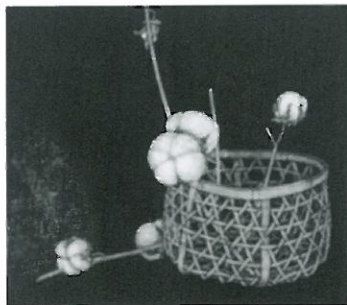
かすかに、しかし表情豊かに変化する黒を背景に白の繊細な描線で描かれるメゾチントの特性を存分に活かした画伯の作品の数々を初期から最新作まで一堂に展示して、その画業を振り返ります。

「含羞(がんしゅう)の黒」あるいは「黒の中の寡黙な妖精」と詩人大岡信に評されたその作風は、モノトーンの世界に表現された繊細さ、色彩感を存分にたのしませてくれます。

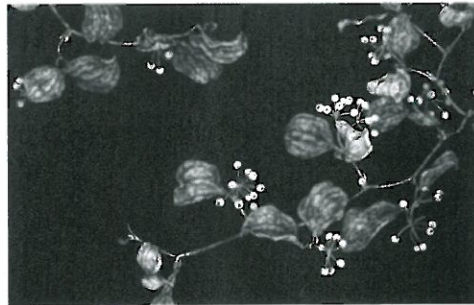
なお、併催として、館蔵品展「中国絵画—画賛にみる作家の想い—」を開催します。



「初冬の花」



「わたの実」



「実の碧い頃」

併催 館蔵品展
「中国絵画—画賛にみる作家の想い—」



「許麟廬 菊花図」



「許麟廬 柿図」

関連事業

11月3日(土・祝)

“開催記念” 丹阿弥丹波子
トークショー・ギャラリートーク

時間/午前10時より

場所/植野記念美術館研修室及び4階展示室

丹波市立 植野記念美術館

〒669-3603 丹波市氷上町西中615-4
TEL.0795-82-5945
<http://edu.city.tamba.hyogo.jp/ueno/>

- ▶ JR福知山線柏原駅(又は石生駅)下車後、神姫バスで「美術館前」下車すぐ。
- ▶ 舞鶴若狭自動車道・春日JCTから北近畿豊岡自動車道・氷上IC経由、氷上の信号を左折。

